

は相合して足尾聯合會を成せり。全國坑夫組合は本山を中心となす坑夫の組合なり。

古河足尾鑛業所に於て對労働者策として擧ぐべき第一は評議員會制度なり。同會は舊飯場頭役より選ばれたるもの三分一、公選二分の二の評議員より成り、會社公認の労働者代表機關なるが、足尾に於ける労働團體は之を仇敵視し、或時期に於ては評議員の選出を拒みたる例乏しからず、其他所謂御用組合として製作部及小瀧に組合あり。

今回の大罷業は三月十日通洞區内第十五區に於ける賃銀問題を中心とする小罷業に端を發したり。此事端を起點とする係争期間三十六日間、時日の長きに於て我國稀に見るところなるが、何が故に今回の大紛争が此小事實を起點として起れるかに就ては、世評自ら區々たるものあり、而して其一致するところは所謂院外團を中心として罷業は起されたりと云ふ事なり。院外團とは一昨年の大罷業及昨年度の精練部罷業の中心となりたる幹部にして罷業と共に鹹首されたるも尙足尾の天地を去らず、身を困窮の間に置きて組合運動の中心となり來りしものを稱す。院外團は今回の事件に於て最初先づ蹶起を決し、罷業の中心として終始したりしなり。

古河鑛業所は此所謂院外團の態度を目して「彼等は労働團體に衣食するもの、從て昨年來組合員の減少に焦慮し、何事かを爲さざるべからずとして此事件の口火を切りたるなり」と評するを常とせり。會社の論據は知らず、通洞支部の如きは役員高梨二男に對し月手當二十圓を給せるのみと云ふ。

組合側に於ては足尾労働者の、他に比類なき階級意識が此争議の主因なりとなせり。同地労働者の一部が、階級意識に深刻なるは世人も亦等しく認むるところなるべし。曩に八代海軍大將が修養講演のため同地に赴くや、馬車夫は故意に大將の馬車を顛覆せしめ、更に本山城崎座、通洞金田座の講演會に大將をして殆ど一語をも發せしめざる底に之を妨害したる事實あり。其他かゝる例は枚擧にいとまあらず。

一因として經濟界の動擁不安が、労働者をして明日の生活を脅威したること亦言を俟たず。此時に當り、夕張に於ける登川、楓兩炭山の罷業終熄し、三月十一日鑛夫總聯合會員坂口義治は、折柄上京中の前記足尾聯合會幹部高梨二男に促され、友愛會東京聯合會書記上條愛一と、もに足尾に到り、同夜足尾館、翌日本山に於て何れも少張罷業報告演說會を開き、「諸君の兄弟は北海道に戦ひて勝てり」と報告するや、機運は急激に促進し、何は兎まれ戦はざるべからずとする空氣、足尾の一角を占むるに到りぬ。

▽八ヶ條要求條件の内容

十四日心なくして通洞坑十五區に投せられたる一石は、全足尾の大波紋を生せんとす。通洞支部は十五區が問題を起したりとの報に接し、一度は愕然たるものありしが、取り敢へず同夜通洞支部役員